

■■■■■火の島と水の島■■■■■

屋久島町議会だより

令和7年(2025年)12月10日 NO.72

祝ラムサール条約登録 20 周年



町民の声カウンター

45

令和3年10月～
議会だより宛てに届いた意見数

議会新体制	・ ・ P2
第3回定例会	・ ・ P4
一般質問	・ ・ P8
全員協議会	・ ・ P10
臨時会	・ ・ P11

屋久島町議会新体制

令和7年9月21日に、屋久島町議会選挙がありましたので、新しい体制をご報告します

議長



石田尾 茂樹 議員

町民の皆さまには、日ごろからの屋久島町議会に対し、各段のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和7年9月21日の屋久島町議会議員選挙において、新たに14名の議員が当選し、10月1日の初議会において、引き続き議長を務めさせていただくこととなりました。再びこの重責を担うにあたり、町民の皆さまのご信頼とご期待に誠実に応えていかなければならない責任の重さを改めて感じております。

議会改革の推進や、町民との対話の充実、災害対策や航路、空港の交通対策等の多くの課題に取り組んできましたが、まだまだ道半ばだと痛感しております。

本町の大きな課題は、屋久島空港の滑走路延長の早期完成であり、行政と議会が一体となり取り組まなければなりませんし、議会において交通対策特別委員会を設置して、県や国土交通省へ地元選出国會議員のお力添えを頂きながら取り組んでまいります。

本町は、豊かな自然と文化に恵まれる一方で、少子高齢化が進み人口減少や子育て支援・医療・介護・福祉・教育等々の、さまざまな課題に直面しています。こうした中で議会が果たすべき役割はますます重要となっており、町民の声をしっかりと受け止め、町政の監視と政策提言の両面から地域の発展に寄与していくことが求められています。

私は、議会改革の先頭に立ち「公正・公平・開かれた議会運営」を基本に、議員各位の協力を得ながら、町民の皆さまに信頼される議会づくりに努めてまいります。また、町民の皆様との意見交換会などを通じて町民の皆さまと意見を交わし、より身近で親しみやすい議会を目指してまいります。

今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

むすびに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、議長就任の挨拶といたします。

副議長



小脇 淳智郎 議員

紅葉の候、日ごとに秋の深まりを感じる季節となりました。この度、令和7年度第三回臨時議会において屋久島町議会副議長に就任いたしました、小脇淳智郎でございます。

身に余る光栄に存じますとともに、職責の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。

石田尾茂樹議長を誠心誠意お支えし、「一步はなれ、二歩はなれない」円滑で公正な議会運営に全力を尽くす所存です。

屋久島町の豊かな自然と歴史・文化を受け継ぎながら持続可能な地域づくりを進めてまいります。

一方で人口減少・医療・福祉・教育の充実といった、避けても通ることもできない課題も山積しています。

副議長として、町民の皆様の声我真摯に受け止め、これらの課題解決に向け、執行部と建設的な議論を重ねてまいります。

特に若い世代が安心して暮らし子どもたちが夢を持てるような環境づくりに力を注ぎたいと考えております。

結びに町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「未来へつなぐ島」

「未来を創る島」

「未来への鼓動」

「未来を見つめて」

「未来屋久島」

「未来への約束」

「未来へ翔ける島」

新議員と常任委員会委員



天辰絵美子 産業厚生



寺田久志 産業厚生



渡邊浩 総務文教



内田正喜 産業厚生



中馬慎一郎 産業厚生



相良健一郎 総務文教



大角利成 産業厚生



渡邊千護 総務文教



榎光徳 総務文教



高橋義友 総務文教



日高好作 産業厚生



渡邊博之 産業厚生

【委員長】高橋義友【副委員長】
渡邊千護

総務文教常任委員会

【委員長】高橋義友【副委員長】渡邊千護

産業厚生常任委員会

【委員長】内田正喜【副委員長】寺田久志

議会運営委員会

【委員長】中馬慎一郎

【副委員長】渡邊浩

【委員】内田正喜、相良健一郎、高橋義友、
日高好作、小脇淳智郎

監査委員（議会選出）

大角利成

決算審議特別委員会

【委員長】中馬慎一郎

【副委員長】内田正喜

【委員】天辰絵美子、寺田久志、渡邊浩、
小脇淳智郎、日高好作

令和7年第3回定例会

8月18日～27日

8月18日(月)	開会 令和6年度特別会計決算審査特別委員会
8月19日(火)	一般質問：渡邊博之、岩山鶴美
8月19日(火)	常任委員会(総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会)
8月27日(水)	最終本会議

総括質疑

危険家屋解体撤去補助金

今回は、3件分(1軒30万円の補助)で計90万円の計上である。補助金の上積み

安房荒茶加工施設の指定解除申し入れ

会員数減による生産量の減少で指定管理者の更新は困難と判断した。9月30日をもって解除の申し出があった。指定管理者に1社申請があり、特定選定に切り替え提案している。

一湊漁村センターの改善費計上について

地域と協議したうえで、空調をはじめ備品購入費として、55万7000円を計上している。指定管理期限の来年3月末までの状況も検討していく。

消防団の安全装備品1200万円減額

3月議会で各分団の消防自動車に配備するよう説明したが、補助金の活用が認められず不採択となったため、今回減額して、来年度改めて検討することとする。



現在使用中の消防服



一湊区が指定管理者となっている漁村センター

採決一覧

	結果	渡邊 浩	内田 正喜	小脇 淳智郎	中馬 慎一郎	真辺 真紀	相良 健一郎	岩山 鶴美	渡邊 千護	榎 光徳	緒方 健太	高橋 義友	日高 好作	岩川 俊広	渡邊 博之	大角 利成	石田尾 茂樹
令和6年度決算に基づく屋久島町資金不足比率の報告	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度屋久島町一般会計補正予算(第4号)の専決処分事項報告承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
安房荒茶加工施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
町営単独住宅管理条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
水道事業に従事する職員給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度上下水道特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度診療所事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度後期高齢者医療事業特別会計保険(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度船舶事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度電気事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
固定資産評価審査委員会の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度上下水道事業特別会計決算認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度農業集落排水事業特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度船舶事業特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度電気事業特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
学習指導要領の内容精選及び標準授業時数の削減に係る意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※議長は議事進行を行うため、原則として賛否の表明はしません。

総務文教常任委員会

職員の勤務時間、休日休暇育児休業などに関する条例の一部改正について

問 中馬慎一郎 職員の休暇や休日の取り方について、業務の負担が一部に偏らないよう、バランスはとれているか。

答 総務課 制度に伴い、若干しわ寄せがきている職員はいると思うが、各課の課長指導のもと、超過勤務がないようにしている。

超過勤務があった場合については、聞き取りを行いながら改善策を図っていくことにしている。また課長会では、男性職員の育児休業の取得率が80%を目指しているが、実際は20%から25%ぐらいの取得率しかないので、今後積極的に男性職員の休業取得促進し、新制度の周知を図ったところである。

屋久島町一般会計補正予算（第5号）分割について

問 大角委員 尾之間の中央公民館の今後の改修や取り壊し計画はどのようになっているか

答 社会教育課 中央公民館について、60年間の処分制限がかかった国の補助金が入っており、町の公共施設管理計画の中で60年を超える令和11年までは使っていきたい。修繕については大規模修繕ということになるが、後継施設を政策推進課のほうとも協議中になっており結果が出てから方針を出していきたい。

問 大角委員 あと4年間使うとして、どのように改修する予定か。

社会教育課 令和6年度に二階ホール部分の蛍光灯とトイレの修繕を行っており、令和7年度で空調機器、移動式のスポットクーラーを設置する計画中。

意 大角委員 最低限の管理はしっかりしてほしい。

産業厚生常任委員会

安房荒茶加工施設の指定管理者の指定について

問 真辺真紀 荒茶加工施設については、屋久島東部茶生産組合がある程度出資をしていると思うが、その辺りの整理はどうされているか。また、今後新たに参入したいお茶農家さんが出てきたときに、規模の大小にかかわらず、加工施設を利用することが可能か。

答 産業振興課 3月に行われた生産組合の定期総会において、財産も含めて次の管理者へ移管することで合意した。新規参入者の加工施設利用は条例で定められているため可能で

屋久島町一般会計補正予算（第5号）【分割】について

問 真辺真紀 子どもの通院費助成制度で助成しきれていない世帯はないか。

福祉支援課 特に上がってきていない。

意 真辺真紀 改善点が何なのか整理し、助成の幅を広げていただきたい。

問 真辺真紀 各種予防接種委託につて、現在のコロナワクチンと帯状疱疹ワクチンの接種状況は。

答 健康長寿課 コロナワクチンは冬を目指している。帯状疱疹ワクチンは、対象年齢が65歳、70歳、75歳、で補助することで調整している。少しずつ接種者は上がってきている。最近感染者が多いということで接種者も増えている状況。

問 真辺真紀 農業施設整備費の重機借料50万について、平内の果樹園と言われたがその内容は。

答 建設課大雨による園地の陥没があった。

委員長 榎光徳 副委員長 小脇淳智郎
委員 大角利成 渡邊博之 高橋義友
岩山鶴美 中馬慎一郎 渡邊浩

委員長 緒方健太 副委員長 内田正喜
委員 石田尾茂樹 岩川俊広 日高好作
渡邊千護 相良健一郎 真辺真紀

問 石田尾茂樹 一湊漁村センターに関して、もう一度方針を示せ。

答 産業振興課 一湊区のほうで要望をまとめるといふことであったが、まだ返答がない状況。今回は必要最低限の畳、空調に関して予算計上し不足分については意見交換をし来年度予算に反映出来ればと考えている。

問 石田尾茂樹 観光施設整備費の中の委託料について、ガジュマル公園内の危険木の伐採は島外業者をお願いするのか。

答 観光まちづくり課 島内業者をお願いしたいが対応不可にて、その分の予算を計上した。

問 渡邊千護 観光施設整備費の旅行村のバンガローについて、屋根の修繕はほとんど終わって床が壊れているのは1棟のみか。

答 観光まちづくり課 屋根が壊れた棟は水漏れをしており、被害の大小はあるが、全棟床の修繕を行う必要がある。入札の結果次第だが、年度内に終わらせるようにしたい。

問 真辺真紀 有償廃棄物再資源化委託 8,212 千円について、段ボールの単価上昇との説明があったが、有償廃棄物の中で段ボールの占める割合は。また、8,212 千円の中で段ボールを処理するための費用はどのくらいか。

答 生活環境課 年間の排出予定量は、480 トンを予定している。1 トンあたり 11 千円の経費がかかるため、おおよそ 5,800 千円をみている。補正後の予算を見ても、だいたい 3 分の 1 が段ボールの処理費用となる。

意 真辺真紀 燃えるごみとして燃やすのも一つの案として持って良いかと。施設運営の在り方と費用対効果も考えた上で検討されてよいと思う。

問 日高好作 新しい焼却場の試運転の状況と今後のタイムスケジュール、不具合はあるのか。

答 生活環境課 炉に火をつけて燃やしているが問題点も出てきている。10月末の工期までに試運転にて万全な状態にしたい。

柵川棚田の水源地堰堤嵩上げ工事に関する請願書

意 石田尾茂樹 過去にもいろいろな経緯があり、柵川を守る会でしっかり議論し方向性を決めたいと再度請願書を出していただくという事で、継続すべき。
※起立多数により継続審査とすることに決定。

令和7年第3回臨時会 10月1日

令和6年度決算に基づく屋久島町健全化判断比率の報告
質疑なし

令和7年度屋久島町一般会計補正予算（第6号）
歳入歳出 667 万 1000 円を追加し、予算総額 130 億 7199 万 9000 円

問 大角利成 農林水産業費大崎線改良工事の補償額の 100 万について詳細を示せ。また、工事完了予定はいつ頃を予定しているのか。

答 建設課 工事に伴う N T T 電柱 1 本の移転補償である。工事の見通しについては、県道との交差点について警察署と協議が済み次第発注可能としており、年度内に完成の見込みで発注する予定。

令和7年度屋久島町電気事業計画特別会計補正予算
電気庁舎移転予定地の建物解体補助金の増額により 2,105 万円を追加、予算総額 1 億 4,041 万 9,000 円と承認。

	結果	渡邊 浩	内田 正喜	小脇 淳智郎	中馬 慎一郎	真辺 真紀	相良 健一郎	岩山 鶴美	渡邊 千護	榎 光徳	緒方 健太	高橋 義友	日高 好作	岩川 俊広	渡邊 博之	大角 利成	石田尾 茂樹	
令和6年度決算に基づく屋久島町健全化判断比率報告	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度屋久島町一般会計補正予算（第6号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度屋久島町電気事業計画特別会計補正予算（第2号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

一般質問

16人中2人が一般質問しました

一般質問とは、議員が町の施策の状況や方針などについて、議会の場で報告や説明を求めたり、質問をすることです。

一人の議員に与えられる制限時間は60分です。

動画でチェック

一般質問の様子を、動画で観ることができます。下の表に表示されているQRコードを読み込むか、YouTubeで「屋久島町議会」と検索してください。

渡邊博之(わたなべひろゆき)	P
1. 人口減少について	8
岩山鶴美(いわやまつるみ)	
1. ゴミ袋の新サイズの展開について 2. 町報の配布・受け取りについて	9



暮らし体験住宅 小瀬田

○他フェリー屋久島2について質問しました。

人口減少



問 フェリー屋久島2は後5年と期限を切りながら、いまだ後継船が示せない背景に、人口減少による今後の経営への

不確実性が根底にあることは推察できる。人口減少対策である町の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の第3期の特徴は何か。

答 「社人研」の人口減少の推計を基にすると、2013年の予測からは15年早まる見込みで、今年の国勢調査では、町の人口は1万1000人を割り込み、2070年には6040人まで減少する衝撃的な推計になっている。町の基本的視点として「減少に歯止めをかける」「減少に合わせる」を両輪に取り組みを推進したい。

問 問題の核心は、合計特殊出生率2.0%が目標と専門家は指摘している。町の現状は。

答 2024年1.27と全国平均を上回っているが、2.0の達成は極めて厳しい。戦略目標として、2045年までに合計特殊出生率を1.44に設定、その後これを維持することに努める。

問 具体的戦力にあるIターン、Uターン、地域おこし協力隊の促進、高齢者福祉の充実や子育て支援の充実は、効果的戦力で力を入れるべき課題だ。町独自の移住体験事業である町営住宅4棟を充ててこの事業を推進してきているが、その実績はどうなっているか。

答 月1万円で提供し4棟ほぼ埋まっている状況が継続している。1棟につき4～5世帯の申し込み状況である。

問 体験者がたとえ1年で去っても、次の体験者で後が埋まる関係が継続できれば、定住と捉えることができるのでは。これを10棟にすれば、ご夫婦で20人、20棟であれば40人となり、確実に人口増につながると思うが、町長の認識は。

答 応募者が多いという事であれば、対象棟を増やしていく必要があると思う。

問 この課題では効果をしっかり検証して、費用対効果の観点から「推進」「撤退」判断力が求められると思うがどうか。

答 極めて重要な視点だと認識している。所期の目的を達成している事業、達成が難しい事業、目的が明確でない事業、効果が出ていない事業を費用対効果に照らして事業の廃止や休止、改善や別事業への移行、統合など個別判断していきたい。



岩山 鶴美 議員



ゴミ袋新サイズの展開

問 ゴミ袋の新サイズの展開について。

答 ご提案のごみ袋に新たなサイズを製作して、店舗等でのレジ袋

ジ袋として活用する取り組みについては、環境負荷の低減やごみ分別の促進、住民サービスの向上といった観点から、有効な方策の一つであると認識している。導入の可能性について、生活環境課において検討している。

問 1人暮らしの方や、観光客も利用しやすい小さいサイズのごみ袋を、レジ袋として活用するためにはデザインも大事だと思う。ゴミステーションにそのまま出せ、プラスチックごみの削減や環境の為にもなると思う。一日も早く実現して頂きたい。

答 課題を一つずつ整理しながら、施策が展開できるように取り組みを進めていきたい。

町報の配布・受け取り

意 集落への区費の支払いを拒否し、町報は役場から直接郵送してください！という事が

起きおり、年間何十万円という単位の費用がかかっている。私も区長を経験した上で言える事ですが、区費の中身というのは、赤十字の分担金や消防費、その他様々な内容があり、お一人お一人の区費で集落の活動がなされている。区費への協力を頂けないという事は非常に残念でならない。屋久島町26集落で、それぞれに区長や役員の皆さんが中心となって自分たちの住む集落を安心安全で、かつ伝統行事を守りながら、助け合って頑張っている。せめて町報は自分の住む集落の公民館に受け取りに行っていただきたい。私たちの住むこの屋久島を、みんなの協力で思いやりのある結の心でまちづくりをしてまいりましょう。

その他にも

○西部林道の携帯電話通信・ラジオの電波について

○平和教育について

○有人国境離島法の特別措置について

○島民の健康増進について

の質問をいたしました。

屋久島町議会「議会基本条例」研修会開催

日時：11月27日（木） 10時30分～14時30分

場所：屋久島町議会第1委員会室

鹿児島県町村議会議長会事務局中村逸郎事務局長を講師としてお招きし、議会基本条例についての研修を開催しました。

議会基本条例は第17条において議会運営における最高規範であると謳われており、またその2項には議員にこの条例の理念を浸透させるため、一般選挙を経た任期開始後この条例の研修を行わなければならないと記してあり、この度開催する運びとなりました。

今回の研修では、他地域の事例を紹介していただき、これからの議員活動につながる提案を頂きました。

※この条例は議会活動の活性化や資質の向上、町民の皆様の福祉向上のために信頼された議会を目指すために、平成25年6月に議員自らが定めた条例です。令和6年1月現在の制定状況では全国926町村中411町村が制定、鹿児島県内では24町村中19町村が制定されています。



研修会の様子

令和7年第7回全員協議会 10月20日

(1) 多目的交流センターについて
物価上昇や人件費高騰により、建設費用が当初の見積もりより大幅に上昇することや起債・補助金関係等を検討した結果、完成が当初示した令和11年度より2～3年完成が遅れるとの説明。



問 渡邊博之

この事業を白紙に戻すという選択肢は持っていないのか。また現在の総合センターはあと何年使えるのか。

答 政策推進課

住民説明会もしており、基本計画のことについてのパブリックコメントも頂いている。町民の皆様から多くの御意見を頂いた上で、建設に向けた方針を決めている。避難施設としての機能を考えると必要性は高いと考える。

また、今の離島開発センターは、震度7の地震があった場合、南海トラフには対応ができない建物だと判断をされている。

意 渡邊博之

住民にもしっかり説明をすべきではないか。

意 榎光徳

総合センターと体育館だけじゃなく、陸上競技場・野球場など総体的な計画の見直しも視野に入れた新たな事業や有利な補助金の可能性も調査して欲しい。

意 大角利成

白紙に戻さなくても変わったことはしっかりと丁寧に町民に説明をしてほしい。

意 中馬慎一郎

維持管理だけでも年間1億ということだが、設計を見直して収益が上がるような規模の検討もすべきではないか。

意 天辰絵美子

防災拠点としての想定だと400人収容とのことだが、事業費が大きくなったことや災害時の拠点としての活用方法などを町民にきちんと説明することで住民の理解も少しは深まるのではないか。

(2) 尾之間支所跡地について
民間活用のノウハウを生かすために、前回と同じような形で、7月1日から9月19日の間に事業者の公募を行ったが応募はなかった。今後は、無償貸付けの検討や中央公民館等の利活用も併せ公民館提案型の募集をしていくとの説明。

意 大角利成

行政のほうでももう少しアイデアを出して土地の利活用について方向性を見いだして欲しい。中央公民館をしばらく使うということであれば、それなりの改修計画を住民にして欲しい。

問 寺田久志

応募は県内、県外まで公募をかける状況の応募だったのか。

答 政策推進課長

ホームページへの掲載で御覧頂ければ参加できる形にしていた。知っている事業者には声掛けはしたが具体的には手は挙がらなかった。

意 寺田久志

島内だけじゃなく県外も含めて、幅広く当たって欲しい。

問 渡邊博之

町の考えとしては、周辺土地を一括で利用してもらいたいという考えなのか。

答 政策推進課長

今現在は庁舎跡地だけ、中央公民館は通常の機能と、図書室は社会教育課が所管しており、令和12年まではそのまま使うという方針を出している。柔軟に対応したいと考えている。

(3) 屋久島町都市計画外部検討委員会委員の専任について

榎光徳議員、小脇淳智郎議員

(4) 第2次屋久島町観光基本計画策定委員会担当者会委員の選任について

渡邊博之議員、榎光徳議員

(5) 生活環境課より、クリーンサポートセンター新施設竣工式が遅れるとの説明。

問 渡邊博之
性能検査の数値を満たしていないということだが、数値基準の説明を求める。

問 榎光徳
今、試験運転に入ってわけだが、経過は順調か。

答 生活環境課
本性能試験の前に予備性能試験があり、それはクリアしている。

問 寺田久志
もし性能試験結果が悪かった場合、手直しや整備にかかる費用は請負業者が費用を負担し整備していくのか。

答 生活環境課 事業者が責任を持って完成まで持っていくという形になる。

令和7年「町民との意見交換会」 11月25日

時間：午前9時00分～10時30分

場所：屋久島町議会議場

対象：農業委員及び農地利用適正化推進委員

農業の課題である担い手不足、耕作放棄地、農地相続問題をテーマとして意見交換を行い、委員の皆様から新規認定農家補助やUターン・Iターン者へ農業研修や農業の受け皿体制構築の必要性、地産地消の仕組みづくり、有害鳥獣駆除などについて意見を頂きました。

今後の農業政策の発展の為にも他地域の事例も学びながら研究・調査を行い、支援づくりの提案ができるように進めていきたいと思っております。ご参加いただきました皆様まことにありがとうございました。



時間：午後1時30分～15時00分

場所：屋久島離島開発総合センター

対象：森林組合及び共用林組合

屋久島町の森林における現状と取組みについて、林業関係者との意見交換会を行いました。森林環境譲与税の用途計画、戦略産品海上輸送費支援補助拡充の要望、共有林の現状について意見を頂きました。

屋久島町としての森林活用ビジョンを明確にするための「森と人の共生ビジョン」を作成中であります。森林振興発展の為に国の事業補助の研究・調査も含めて活動を進めていきたいと思っております。ご参加いただきました皆様まことにありがとうございました。



町民の声

・最後の編集、大変お疲れ様でした。

花束を持っている勇退される議員の写真は名前を表記してほしいです。

貴重なご意見をありがとうございました。

読みやすい議会だよりを編集できるよう、努力を重ねていきたいと思えます。

ご意見募集

広報委員会では、町議会に対する皆様のご意見を募集しています。

ご氏名、ご住所、ご連絡先、ご意見等の内容が分かるようお願いいたします。

郵送：〒891-4207 屋久島町小瀬田 849 番地 20

メール：gikai@town.yakushima.kagoshima.jp

「議会事務局」までお願いします。

編集後記

第72号より、新たな広報委員体制での、『屋久島町議会だより』の編集が始まりました。委員一同、町民に皆さまにとって「読みやすく、わかりやすく、親しみやすい」紙面づくりを目指しております。議会の動きを正確にお伝えすることはもちろん、町民の皆様の声を議会につなぐ架け橋としての役割も果たしていきたいと考えています。

これからも一層の内容の充実に努めてまいりますので、ぜひご意見・ご感想をお寄せください。

屋久島町議会広報委員会委員長 渡邊浩

副委員長 天辰絵美子

委員 渡邊博之、中馬慎一郎



今号から私たち4人が編集します！

議会の動向

日付	内容
10 4	菊陽町合併 70 周年記念式典（菊陽町）
6	熊毛郡地区消防組合定例会・全員協議会（西之表市）
29	種子島屋久島議員大会採択事項要望活動 (県選出国會議員) (東京都)
30	全国離島振興市町村議会議長会総会（東京都）
31	種子島屋久島議員大会採択事項要望活動 (県知事・県議会) (鹿児島市)
11 3	熊毛郡町議会議長会行政調査（志布志市・曾於市）
6	町村議会議長会広報研修会（鹿児島市）
11	屋久島町戦没者追悼式
12	町村議会議長会全国大会・研修会（東京都）
16	第 14 回町駅伝競走大会
17	種子島屋久島振興協議会要請活動 (県知事・教育長) (鹿児島市)
23	関東屋久島会第 18 回定期総会（東京都）
25	町民との意見交換会
27	議会基本条例研修会

令和7年11月6日
鹿児島市で開催された
議会広報研修に参加



市民との「信頼築く」
町村議会広報研修
&
議会の「見える化」

議会広報の基本と編集

議会を傍聴しませんか

次の定例会の予定は

3月です。

※都合により変更となる場合があります。